

進路通信

いっぽ 一歩

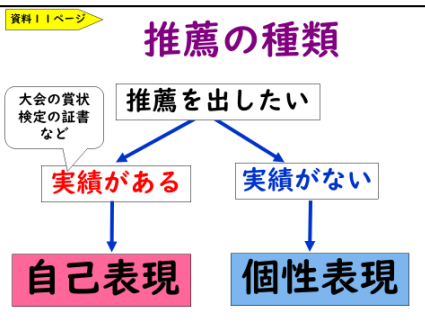


2020年
10/8 (木)
No.14

北谷中進路指導部

今回は令和3年度の推薦入試についてお知らせします。

今年は例年と違うところがあるので、今回の進路通信ではその部分に注目して、推薦入試についてお話ししたいと思います。例年ですと、左下のように実績があるかないかで推薦の種類を選択するよう説明していましたが今年度はコロナの影響で、大会が実施されなかったり、規模が縮小されたりしました。その影響を受検生にとって最小にするために、推薦入試もこのような対策が取られることが決まりました。



今年度に限り、3年時に大会等が開催されないことにより実績・成績がない者については可能な限り、3年間における当該活動の取り組みや成果を評価すること。と県から説明がありました。

つまり実績を証明する資料がなくても・・・

令和3年度推薦の配慮事項

①実績について

1・2年の実績、3年で地区大会などの実績や「努力の過程(取り組み状況)」を実績の欄に記入できる

当該活動の実績等に関しては、参加することができた1・2年時の実績・成績や3年時における地区大会等の実績・成績、「当該活動における努力の過程(普段の当該活動への取り組み状況)」を「推薦申請書」の「実績」の欄に記載し、選抜の資料とすることができる。

その実績の確認方法として

令和3年度推薦の配慮事項

②選抜方法について

「活動報告書」「作文」「動画」などを加え、その内容をもとに面接で質問、実技、集団面接を行う。

出願書類に志願者が作成する「活動報告書」「作文」「動画」等を加え、その内容をもとに、面接時に当該活動に関する事項を質問することや実技検査、集団での面接等を行い、その結果についても選抜の資料とすることができる。

志願者自身で「活動報告書」や「作文」「動画」を作成し、**自分の実力を証明する資料を自分自身で作る**こととなります。今までにない取り組みになるので、手探りになるとは思いますが、このような方法もあることを頭に入れて欲しいと思います。

また、「個性表現」については例年通り、実技を披露したり、説明したりする検査になります。(右図参照)

ちなみに校内の提出締切は10月16日(金)4時半厳守です。

個性表現

実績がない

実際に演技したり
説明したりする

特技がある!

- ア 音楽、美術、書道等の芸術分野
- イ 文芸、研究等の分野
- ウ 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
- エ 留学等の体験的分野